



副議長就任祝賀会では知事や各会派代表者等たくさんの方にご参加頂きました。



地元の片江まつりに参加しました。



「青少年海外派遣プログラム」に参加した高校生と共に。



地元のソフトボール大会に参加しました。



障がい者が作る「まごころ製品」の販売促進を行いました。



敬老会では人生の諸先輩に感謝と御礼を申し上げました。



西鉄沿線の自治体から利便性向上の要望書を受け取りました。各地で開催された夏祭りでご挨拶させて頂きました。多くの方に副議長室や議会を訪問して頂きました。



「城南区中学生サミット」に学生インターン生と参加しました。城南区で開催されたスポーツイベントに参加しました。政治を分かり易く理解して頂くために県政報告会を実施しました。



# 県政報告 守谷正人



MORIYA REPORT 2017 Vol.35

本県および大分県を中心に記録的な大雨となった「平成29年7月九州北部豪雨」は、多くの尊い人命を奪い、住宅や事業所、道路、橋梁などに並ならぬ爪跡を残しました。また、農林水産関係施設、農産物、園芸作物などへの被害も甚大なものとなりました。

今回の豪雨災害で亡くなられました方々とそのご遺族に対し深く哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に衷心よりお見舞い申し上げます。

県議会では、災害対策本部を立ち上げ、迅速かつ正確な被害状況の把握に努めています。引き続き被災地の早期の復旧・復興に向けて全力で取り組みを進めて参ります。



防災服で幾度も現地に入りました。

福岡県議会議員 守谷正人

## 9月定例議会の概要 補正予算 約688億円

9月定例会は9月11日に招集され、10月13日まで33日間の会期で審議が行われました。開会日には、7月の九州北部豪雨で犠牲となられた方々へ深い哀悼の意を示すため議場において黙祷が行われました。

今定例会には九州北部豪雨災害の復旧・復興のためなどの補正予算議案2件に加え、「福岡県森林環境税条例の一部を改正する条例の制定について」など条例議案8件、工事契約の締結に関する議案4件、経費負担に関する議案6件、人事に関する議案1件、そして、「平成28年度福岡県一般会計決算」など決算関係議案20件、計41件の議案が提出されました。

審議の結果、提出議案21件は、いずれも原案のとおり可決または同意されました。このうち、本県としては戦後最大となる1941億円の被害を出した九州北部豪雨関連の復旧復興対策として約643億円が計上されました。



副議長としての2回目の議会も無事に閉会しました。



入院から元気に復帰された小川知事と共に

**PROFILE** 守谷正人  
福岡県議会議員  
○県民生活・商工委員会委員  
○福岡県日米友好議員連盟副会長  
○民進党県政クラブ県議団副会長  
○九州電力総連組織内議員  
○西南学院高等学校同窓会評議員  
○ホークスを応援する会理事

昭和40年 6月21日/福岡市生まれ  
昭和59年 西南学院高等学校卒業  
平成 元年 西南学院大学商学部商学科卒業  
平成 元年 近畿日本ツーリスト(株)入社  
平成 8年 衆議院議員秘書(国会内)  
平成16年 (株)九電ビジネスフロント入社  
平成19年 県議会議員初当選  
平成23年 県議会議員2期目当選  
平成27年 県議会議員3期目当選

〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10  
TEL 092-851-3679  
FAX 092-851-3670  
e-mail: macmac0621\_1965@mail.goo.ne.jp





## 副議長としての活動(ダイジェスト)

### 誰もが働きやすい魅力ある職場環境を目指して

9月8日、働き方改革を推進する気運の醸成を図るため、「福岡県働き方改革推進大会」が開催され、議会を代表してご挨拶させていただきました。

「働き方改革」を実施している企業や団体の表彰や働き方改革実現会議の有識者議員である白河桃子氏の基調講演、企業のパネルディスカッションが行われました。



### 飲酒運転のない未来へ

県内の飲酒運転事故件数は、一昨年、昨年と2年連続で増加しており、飲酒運転の撲滅はいまだ道半ばです。「福岡県飲酒運転撲滅県民大会」では、被害者遺族からのメッセージ発信や福岡県飲酒運転撲滅総監督の秋山幸二氏を中心にシュプレヒコールが行われ、一人一人が飲酒運転撲滅を誓いました。



### 福岡県安心安全まちづくり

「安全・安心まちづくり県民の集いふくおか」が開催され、議会を代表してご挨拶させていただきました。地域防犯活動団体等が一堂に集まり、互いの情報交換及びネットワークづくりを行い、防犯意識を高めました。地域での防犯活動のあり方について理解を深める良い機会となりました。



### 世界遺産登録決定!

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群世界遺産登録記念式典が開催され議会を代表してご挨拶させていただきました。「明治日本の産業革命遺産」に続き、福岡県から2つ目の世界遺産となりました。この貴重な世界遺産を地元の皆様と一緒に後世に大切に守り伝えて参ることを誓いました。



### 第6回福岡県酒類鑑評会表彰状授与

「第6回福岡県酒類鑑評会・ふくさけ祭り」が開催されました。特に優れた銘柄・蔵元に対して、「福岡県議会議長賞」を表彰し、その栄誉を称えました。福岡県には現在69の酒蔵があり、全国的に日本酒の産地として有名です。引き続き「ふくさけ」を応援して参ります。



### 「農福連携マルシェ」開催

福岡県主催の「農福連携マルシェ」が開催されました。「農業」と「福祉」が連携する「農福連携」によって障害のある方が農業に関わることは、農業従事者の減少や耕作放棄地の増加などの課題の解消につながるとともに、障害のある方の就労機会の確保や収入の増加につながります。多くの皆様にご理解頂くことを願っています。



## 平成29年7月九州北部豪雨災害からの早期復旧・復興に向けて!

### 現状視察

災害発生から複数回にわたり、朝倉市、東峰村を視察し、今回の豪雨による現地の被害状況を調査しました。

現地調査では、地元の方々との意見交換を行い、多くの要望を直接聞かせて頂きました。



自衛隊のヘリで現地の被害状況を調査しました。

### 福岡県内の被害状況 (10月30日現在)

|      |                       |           |
|------|-----------------------|-----------|
| 人的被害 | 53件(死亡者34名、行方不明者4名 他) |           |
| 家屋被害 | 2,432件                | 道路被害 640件 |
| 土砂災害 | 221件                  | 橋梁被害 95件  |
| 河川被害 | 474件                  |           |

### 国への緊急要望活動

7月には環境大臣が被害状況の現地調査に来県された際に、小川洋知事との連名で、緊急要望書を提出しました。このほか国土交通副大臣、農林水産大臣などにも要望書を提出しました。

主な内容として災害復旧事業の早期採択、激甚災害の早期指定、農林業経営の継続に向けた支援、被災者生活支援などを要望しています。

引き続き、早期の復旧復興の実現に努めて参る所存です。



国土交通省に知事と共に陳情を行いました。



国土交通副大臣に早期の復旧復興を要望しました。

### 復旧・復興予算の主な内容

#### ○公共土木施設等の復旧・復興

・被災した道路や河川、砂防施設等の復旧を加速化 (道路や河川、砂防施設、農地や農業用施設、林道の復旧等) 448億2千万円余

・災害復旧の効果を高め、災害の再発を防止 (砂防ダムの設置や改良工事が必要となる道路や河川の調査等) 136億2千万円余

#### ○被災者の生活支援

・被災者の応急救助を実施 (支援物資の提供、健康管理、被災した要介護等の高齢者対策) 11億5千万円余

・応急仮設住宅提供 11億1千万円余

#### ○商工業者・農林漁業者への支援

・被災地の観光復興を支援 1億9千万円余

・農林漁業者の事業継続を支援 11億3千万円余

・中小企業への金融支援を強化 5千万円余



大臣や国会議員に対して被災地の惨状を訴えました。



朝倉市で担当大臣に早期の復旧を要望しました。